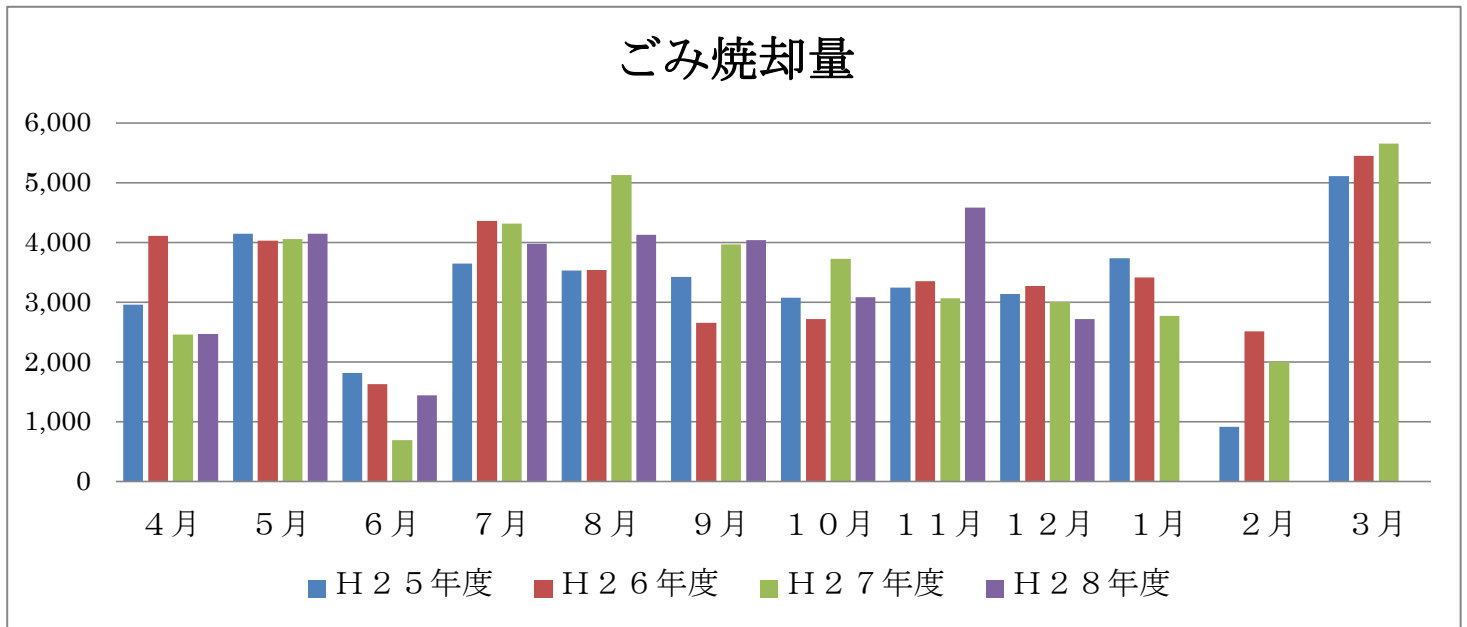


平成28年12月度：「ゴミ焼却量」「プラ混入率」「CO₂排出量」

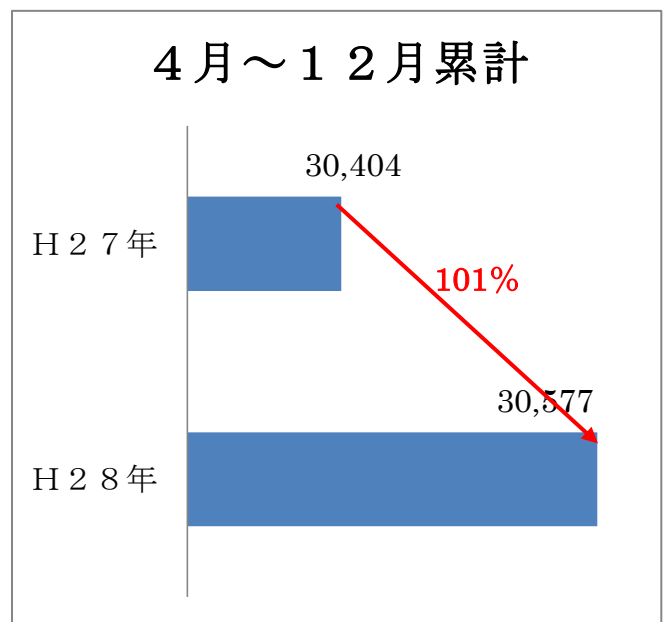
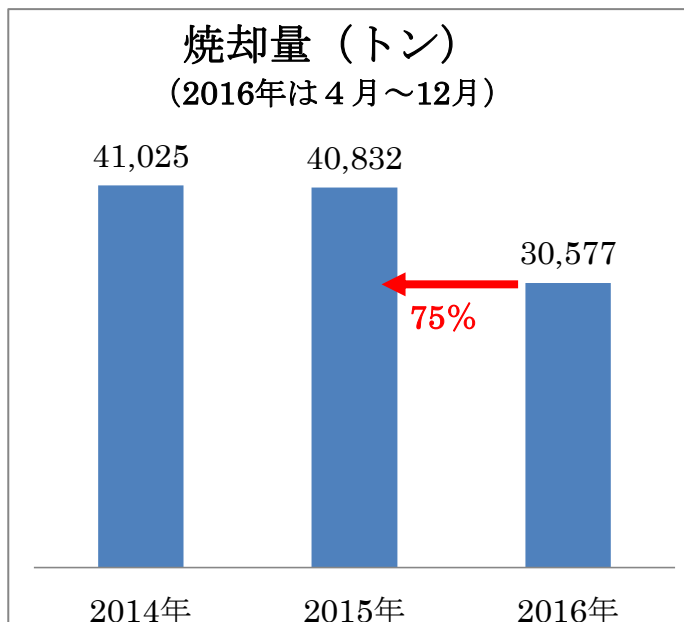
*11月度の集計は、11月分・12月分のデータが同時に公表された為に省略しました。

2017-1-15
温暖化防止ながれやま
可燃ごみ減量PJ
春田育男

1、ゴミ焼却量

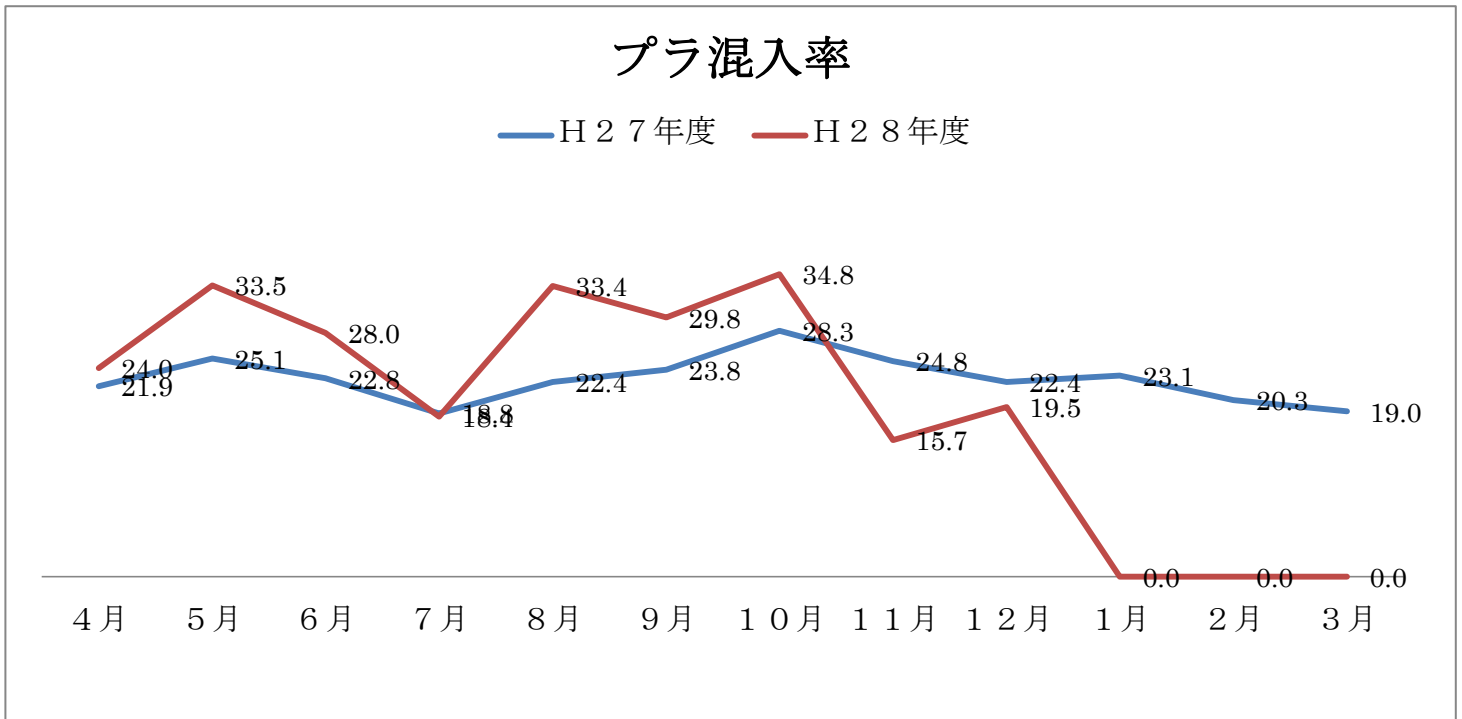


*11月のゴミ焼却量は、今年度最高量であったが12月は減少している。
12月は88ト/日であった。1炉の能力(69ト/日)内で収まれば理想的である。



- *2016年は、4月~12月までのゴミ焼却量の累計です。(前年度の75%)
- *12月時点では前年度並となっているが、今後の焼却量を注視したい。
- *3月度のピークカット策を検討する必要がある。(なぜ3月は他月と比べ多いのか?)

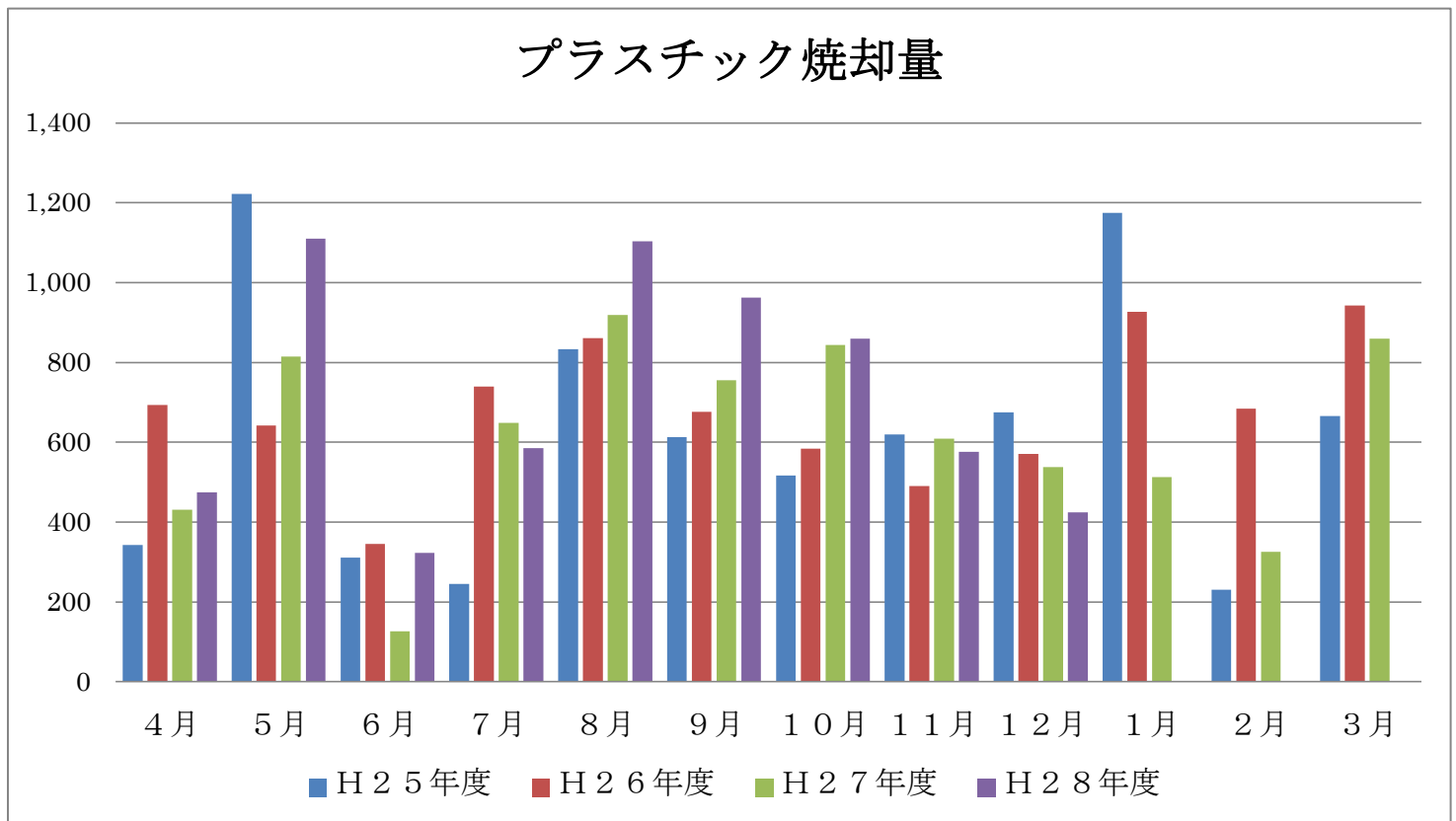
2、プラ混入率



*11月(15.7%)、12月(19.5%)は、20%を下回った。 但し今年度(4月~12月)の平均プラ混入率(26.3%)は、前年度(22.7%)より上回っているので1月~3月を注視。

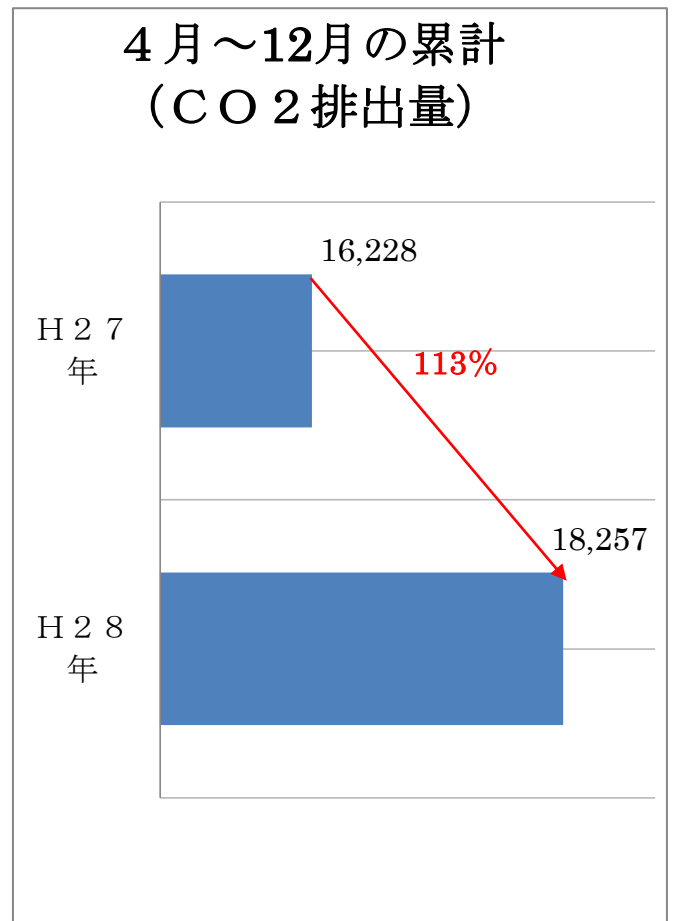
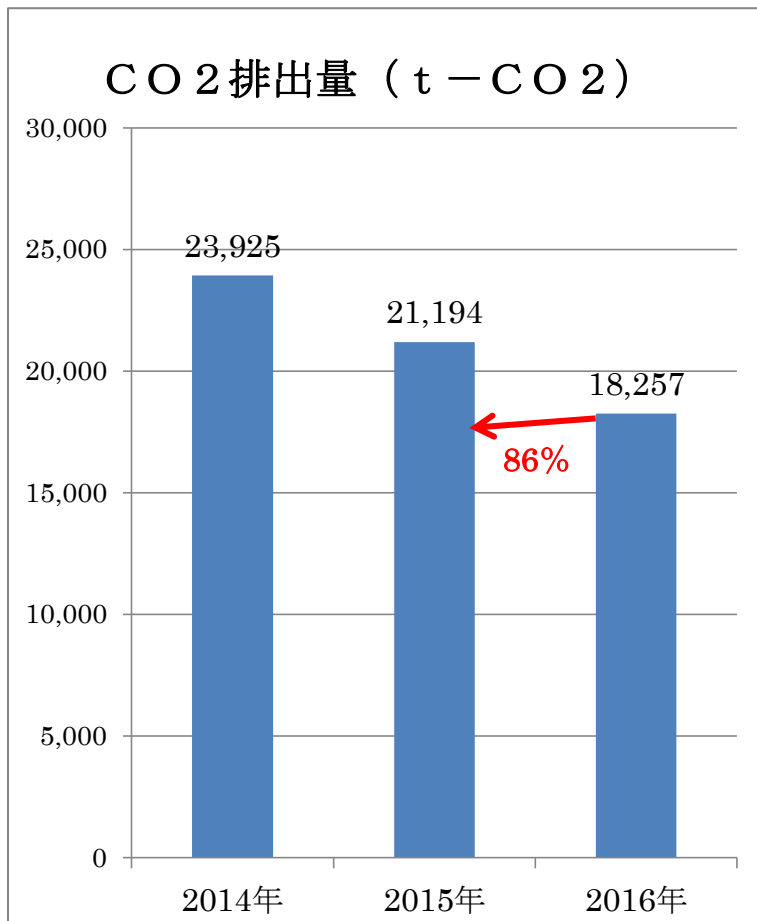
3、プラスチック焼却量

プラスチック焼却量=ゴミ焼却量*プラ混入率*プラ水分含有率(80%)



*プラスチック焼却量は減少傾向にあるが、累計量は昨年に比べ増加している。(113%)

4、CO₂排出量（t-CO₂）



*2016年は、4月～12月のCO₂排出量である。（前年の86%）

*4月～12月の累計（18,257t）は、昨年（16,228t）に対し13%増となっている。

このまま推移すると昨年よりCO₂排出量は大幅に増加する。

*プラ混入率を低減するか、更なるゴミ焼却量を減量する必要がある。

（注）流山市クリーンセンター全体からのCO₂排出量は、
上記数量に下記を加えた値となる。

①購入電力量に伴うCO₂排出量

②燃料（灯油、LPG、軽油など）使用に伴うCO₂排出量